

[ニュージーランド] Q&A

1, 気候・服装

南半球に位置しているため、日本とは季節が逆になります。南半球が夏を迎える12月～3月がベストシーズンで、サマータイムも採用しているため20～21時ごろまで明るく旅行にぴったりです。冬は北島では雨が多く、南島では雪が降ります。服装は日本の四季に合わせて問題ありませんが、1日の中に四季があるといわれるように変わりやすいお天気が特徴。着脱の容易な服の重ね着がおすすめです。特に北島では雨が多いのでレインコートが便利です。紫外線が強いため、特に夏はサングラスや薄手のカーディガンなどの日焼け対策が必須です。

2, 両替について

日本国内での両替よりも、ニュージーランド国内での両替のほうが比較的レートが良いです。空港より街中の両替所のほうが、レートが良い傾向にあります。キャッシュレス決済が広く普及しているので現金を使用する機会はほとんどありません。クレジットカードを持参し、心配な方は数十ドルの両替で十分です。(注：クレジットカードの手数料がかかる場合があります、お客様負担となります)

3, 電圧・コンセント (プラグ)

電圧は230/240V、周波数は50Hzです。お手持ちの充電器や日本の電化製品に100V～240Vと記載がある場合、グローバル規格の製品となっており、そのままお使いいただけます。対応していない場合は変圧器が必要です。USBポートが設備されているホテルもあり、スマートフォンやカメラなどの充電ケーブルもご利用いただけます。プラグの形状はOタイプのため、日本製品を使用する際は変換プラグが必要です。コンセントの横にスイッチがあるので、プラグを差し込み確認後ONにして使用します。

4, チップ

ニュージーランドではチップを払う習慣はあまりありません。しかし、特別な依頼をした場合や特別なサービスを受けた場合は感謝の意としてチップを払うのが一般的です。

5, ドレスコード

高級レストランではドレスコードがある場合があるので、事前に確認が必要です。また、高級レストランでなくても、ビーチサンダルや短パンなどが不可の場所もあるので、スマートカジュアルがおすすめです。

6, 飲酒

飲酒は18歳以上で可能です。ビールやワインはスーパーマーケットなどで購入できますが、一部の場所以外、公園やビーチなどの公共の場所での飲酒は法律で禁止されています。街中ではよく飲酒禁止 (Alcohol ban) の看板も見かけるので飲酒する際は注意が必要です。

7, Wi-Fi 事情

空港や観光スポットなどでは無料で Wi-Fi を接続できるところが増えてきましたが、日本に比べるとスピードは遅く、使用時間や容量に制限があることもあります。常にインターネットを使用したい場合は海外用 Wi-Fi ルーターのレンタルや、SIM フリーの携帯電話の場合は現地の SIM 購入をおすすめします。

8, 移動手段

ニュージーランドではバスやタクシーの利用が一般的です。オークランド中心部からは電車もありますが、あまり利用範囲は広くありません。市内中心部を走るバスに乗車する際は現金やクレジットカードでのお支払いができないので注意が必要です。駅のカスタマーセンターやチケットオフィス、券売機、一部のコンビニで各都市専用の IC カードの購入が必要です。その他、各都市間の移動には長距離バスが利用できます。長距離バスとホテルをセットにした商品の取扱もございますのでご興味のある方はお気軽にマイバスセンターへお問い合わせください。

9, 観光地などでのマナーについて

野生動物に近づきすぎないように注意が必要です。また野鳥に餌をあげるのは絶対に NG です。

NZ の原生林は非常にデリケートなため、自然保護区や国立公園をトレッキングする際は決められた遊歩道から出ることは禁止されています。遊歩道の入口に靴の洗浄設備がある場合はトレッキングの前後に必ず利用してください。

10, 入国に際して (Visa や特別な対応が必要であれば)

NZeTA (電子渡航認証) の取得、IVL (海外渡航者観光保護税) の支払いが必要です。渡航 72 時間前までの申請が推奨されています。

<https://www.immigration.govt.nz/new-zealand-visas/visas/visa/nzeta>

入国申告の提出方法がオンラインのみとなり、航空機内での申告用紙の配布はございません。ご出発前にオンラインにてお手続きをすることが推奨されています。申告はご出発の 24 時間前から可能です。

<https://www.travellerdeclaration.govt.nz/>